



神奈川県東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590/CHARTERED MAY 29-1976/WEEKLY BULLETIN

2010-2011年度 R I 会長 レイ・クリンギンスミス



地域を育み、大陸をつなぐ

2010-2011年度 第2590地区ガバナー 川野 正久

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ● 会長 横山 範夫 | ● 会長エレクト 加藤 仁昭 |
| ● 副会長 渡邊 淳之 | ● 副会長 月山 勇 |
| ● 幹事 飯田 泰之 | ● 副幹事 天野 公史 |
| ● 会計 朝日 達夫 | ● 副会計 田口 健太郎 |
| ● S A A 伊澤 政宏 | ● 副 S A A 小池 将夫 |
| ● 副 S A A 山本 芳弘 | ● クラブ会報 金森 欣一 |

●クラブテーマ「コミュニケーション」●



- 事務局** ホテルキャメロットジャパン内 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
TEL : 045-314-3900 FAX : 045-314-3555
- 例会日** 毎週金曜日 0 : 30 ~ 1 : 30 PM (第5金曜日 6 : 00 PM)
- 例会場** ホテルキャメロットジャパン **創立記念日** 昭和 51 年 5 月 29 日
- URL** <http://www.kanagawahigashi.com/>
- E-mail** kerc@beach.ocn.ne.jp

2010-2011年度 第9号週報 No. 1663 2010年(平成22年) 9月3日 第1663回例会記録 9月10日発行

司 会 天野 公史 副幹事

点 鐘 横山 範夫 会長

斉 唱 「君が代」 「奉仕の理想」

四つのテスト 江森 国一 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)

ゲスト紹介 野村 収 様 (ゲストスピーカー)



誕生日祝 田邊 正彦 会員 (9月9日)



結婚記念日祝 古川陽太郎 会員 (9月9日)

本日〈9月10日〉のプログラム

- ◆ 斉 唱 「我等の生業」
- ◆ 献 立 幕の内弁当
- ◆ 卓 話 「今を輝いて」

女優 五大 路子 様
(紹介者 岩澤 利雄 会員)

幹事報告

飯田 泰之 幹事

- 先週、内容を確認頂いた活動計画書の最終版を回覧致します。再度ご確認ください。
- キャメロットから宿泊優待サービスの連絡が来ております。平日は通常価格から50%OFF、休前日は25%OFFとのことです。料金の詳細につきましては回覧致しますので、ご確認ください。
- “地区大会記念講演（小泉純一郎氏）会員家族・関係者聴講のご案内”を回覧致しております。聴講を希望されるご家族・関係者の方がいらっしゃいましたら別紙申込書にて、申込みをお願いします。後日、入場券をお渡し致します。
- “地区大会記念囲碁大会のご案内”を先週に引き続き回覧しております。
- 次週、9/10は例会終了後に9月度定例理事会がございます。
- 次々週、9/17は例会終了後、職業奉仕によるクラブフォーラムを開催致します。

委員会報告

R財団委員会 委員長 田口健太郎

平成22年9月2日、地区R財団セミナーが開催され、R財団推進委員の青柳会員と出席して参りましたのでご報告申し上げます。

- 本会計年度におけるR財団の財政状況につきましては、投資収益が9,200万ドルで2009年度における損失の半分以上を取り戻しており、運営予備金についても現在プラス300万ドルで、2009年6月末時点のマイナス4,100万ドルから大幅に改善しております。
- 前年度にご案内のとおり、「未来の夢計画」による新補助金制度の実施に伴い、R財団寄付の税制上の優遇措置が廃止になっております。
- R財団の寄付には「年次寄付」「恒久基金寄付」「ポリオプラスプログラム」の3種類がありますが、先般皆様にご案内申し上げました寄付金額は、「年次寄付」「ポリオプラスプログラム」の合計額でございます。また、地区から「恒久基金寄付」となるベネファクター（後援者）を2名以上輩出するよう依頼がございしますが、これまでの基準である「一口1,000ドル以上」に併せて「1,000ドルを目標にして3～5年で、長くても10年で達成する」という新たな基準も設けられることになりました。
- R財団への寄付につきましては、9月末日を目処にご寄付頂きますようお願い申し上げます。

雑誌委員会 委員長 茂木 知子

「ロータリーの友」の友愛の広場に掲載された「教育勅語の大切さ」について、教育勅語を知っているだろう世代（昭和10年前後生まれの会員）と、第2次世界大戦後に生まれた世代の方々のご意見を報告させていただきます。

◎戦前にお生まれになった会員に下記の質問を致しました。

- ①教育勅語を覚えていますか。
- ②教育勅語の内容については理解が可能な年代でしたか。
- ③第2次世界大戦前後で評価がまったく変わってしまったことに関して。

④現代に教育勅語の復活を必要としますか。

⑤教育勅語に関する思い出。

【茂木委員長感想】

〈お答え〉

●山木会員（昭和3年生まれ）

①NO

②NO

③無回答

④YES

⑤本年は換発120年の意義深い年にあたり私共は明治の先人たちの尊い精神を次の世代に継承したいと思います。

【感想：手帳にびっしりと備忘録を記載なさっていました。これぞ山木流脳科学。】

●岩澤会員（昭和6年生まれ）

①YES（完全ではない）

②YES

③下向目線でものを言っていること以外に私としては評価をあまり変えていません。

④どちらともいえない。

⑤暑さ寒さに関係なく奉安殿から校長先生が白手袋をして紫のふくさに包まれた勅語を取り出し、全生徒が直立不動の姿勢で頭をたれて聞かされたものです。

【感想：その時代を生きた方の迫力のある意見】

●石川会員（昭和8年生まれ）

①ところどころ。

②小学校時代だんだんと。

③④⑤

「朕」も「勅語」も今や死語になっていますが戦前天皇は「現人神」ですから「勅語」は「神様のお言葉」。意味も判らぬままに丸暗記させられる子供たちにとっても大変重みのあるものでした。「教育勅語」は、確か400字たらずの漢字と濁点のないカタカナの文章でしたから小学4年生頃から「修身」の時間（今の道徳の時間でしょうか）で、正式の読み方や意味を教えていたと思います。下校の時、魚屋のご夫婦が店頭でケンカしているのを見てワルガキたちは「あれでも『夫婦相和シ』かね」などといって勅語の意味をだんだん理解したりしていたようです。敗戦後、戦前のものはすべて悪いと否定する人達もいますが、この教育勅語の本質的なところは現代にも通ずる人間の基本的あり方を述べているもので、「友」の投稿者三橋さんと同様に私も高く評価しています。若い人達にもこんなものがあつた位は知って貰いたい気持ちです。

【感想：さすが、職業柄、洒落な文章をお書きになります。】

●田邊会員（昭和11年生まれ）

①NO

②NO

③無回答

④YES（今の子供達には道徳的に必要）

⑤小学3年の時ですので食欲の方ばかりに思い出があり、教育勅語どころではありませんでした。
【感想：田邊会員は勝田に疎開していたそうです。疎開の意味もわからない時代になったことは平和であるということだと思います。】

●伊東会員（昭和16年生まれ）

- ①NO（時々読む）
- ②YES
- ③アメリカによって変えさせられた。
- ④YES
- ⑤教育の必要性を簡潔にまとめた文章。

【感想：伊東会員は教育勅語を座右の書にしているそうです。】

《教育勅語が失効した後の世代》

◎我妻会員（弁護士という職業柄何か思い入れがあるのではと思います）お聞きしました。

明治政府が統治の為に制定した2大文書が明治憲法と教育勅語です。敗戦で、明治憲法は跡形もありませんが、教育勅語は死にません。

西洋に追いつく為に、明治政府が考えた方法は、和魂洋才です。明治憲法が洋才で、教育勅語が和魂です。洋才は、借り物だから身につけません。現憲法はアメリカが押しつけた物だから、その改正を主張する人でも明治憲法に戻せと言う人はありません。和魂は、日本の土着思想だから、明治政府が思いつきで作った物ではありません。少なくとも、江戸時代以前からの思想で、一種の宗教的な信仰として正しい物と考えられてきた物です。江戸時代の貝原益軒の考えと教育勅語が同じ物だと言われています。宗教的な信念ですから、人の子であるキリストを神と崇めるように、天皇を神と崇めても、不思議ではありません。信仰だから、真実ではない、間違いだと言ってもしようがありません。別世界の話だからです。だと言っても、現実世界に影響がないわけではありません。むしろ、宗教は理論より影響力があつて困ります。

日本の土着思想である和魂が、敗戦ぐらいで、変化するわけがありません。現代人の基本的な、無意識的な思想は、江戸時代と同じです。江戸時代の商人の家訓などを読めば、日本人ロータリアンの琴線に触れるはず。アメリカ生まれのロータリアンが日本でこんなに盛んなのは、ロータリアンの思想を和魂に調和させているはずだからです。でも、教育勅語の考えは、世界に通用するのではないかと、言う反論がありそうです。和魂と洋魂は、大差ないと言うことです。現在の世界でもっとも普遍的勢力のあるのは、商人の文明です。等価交換の文明です。これに対抗するのが、贈与の文明と言われています。

江戸時代は、商人の文化です。これは、現代の世界と同じ道徳を基本としています。だから、日本の人物で世界に通用するのは、実業家（商人）だけだという人もいます。政治家は通用しません。話を取り止めなくなったのでやめます。

結論として、教育勅語は軍国主義などと直接関係ありません。宗教がないと言われる日本人の心の拠り所です。理屈抜きで大切にしている日本人がいて、不思議ではありません。わたしは、他の宗教の信者なので、大切にしません。

◎山田（正）会員（教員経験をお持ちの為、教職課程でどのように教えられているのかをお伺い致しました。）

確か、教職課程の授業で内容は詳しくやらないけれど出てきたような気がします。また、採用試験の勉強でも見たような気がします。ただし、教育勅語発布の年号だけだったような・・・なにぶん物干し屋より古い30年前のことなのでよく覚えていません。

教育勅語については、人徳を説いている部分は大変よいのですが、明治憲法下でのことなのであくまで天皇のために臣民はこのような徳を積み、天皇の国家の為に尽くさなければならないという意味だった気がします。

先日見せて頂いた徳を説いている部分をもって、教育勅語を復活させろという意見と、天皇の為に尽くせという部分を取って主権在民に反するという意見があり、評価は人それぞれだと思います。

答えになったかどうか分かりませんが、こんなところで・・・

出席報告 森永 健 委員長

会員総数	56名	(42+14)名	
出席会員数	46名	(35+11)名	
出席率	86.79%		
ゲスト	1名	ビジター	0名
前回補正後	92.31%	前々回補正後	96.08%

スマイルボックス 伊澤 政宏 SAA

田邊正彦君 誕生祝、ありがとうございました。今後とも老体に鞭打ち頑張つて参ります。

横山範夫君 プロ野球元大洋ホエールズ選手 野村様、卓話よろしくお願ひ致します。

富居利貞君 ご無沙汰致しております。

月山 勇君 脇田さん、先日は美味しいものを沢山お届け頂き、ありがとうございました。御礼のメール、若い男のようなこと。本当に脇田さんの周りには若い男子がいないんですね・・・

山本 登君 ①9月1日付で院長を辞し、理事長に専念致します。②阪神のことはまだ我慢します。

小池将夫君 まだまだ暑い日が続きそうです。困ったことです。ところで、反町のコーヒーショップ“キャメル”で9月いっぱい写真展をやっています。ご覧頂ければ幸いです。

伊東英紀君 先日のテーブルミーティング出席の皆様、ご苦労様でした。毎日暑い日が続きますがお身体に気を付けて下さい。

西山 潔君 ①脇田さん、いつもありがとうございます。②本日、増強委員会を開催致します。よろしくお願ひ致します。

川邊正男君 ①先週のテーブルミーティング出席の皆様、お世話様でした。②野村様、卓話楽しみにしています。

須永久一君 本日の卓話、野村さん、楽しみにしています。

天野公史君 ①第一テーブルミーティング出席の皆様、久しぶりに楽しい時間をありがとうございました。②野村さん、お久しぶりです。本日はよろしくお願ひ致します。

脇田いずゞさん いつまでも暑いですが。皆さん体に気をつけましょう！

赤堀和人君 先週の第一テーブルミーティング出席の皆様、大変お疲れ様でした。野村さん、今日は卓話よろしくお願ひします。

親睦活動委員会 先日の新旧合同親睦委員会での会費に余りが出ましたので、ニコニコに入れさせていただきます。

伊澤政宏君 毎日暑い日が続きます。皆様、お身体に気を付けて下さい。

9月3日	15件	35,000円
本年度累計		409,000円

卓 話

「プロ野球 今と昔」

プロ野球OB 野村 収 様
(紹介者 須永 久一 会員)



私が大洋ホエールズに入団した昭和44年は、巨人軍の黄金時代で、40年より9連覇が始まります。

この40年には国鉄スワローズより金田正一投手が10年選手の権利を持って、巨人軍に入団します。また、この年は八時半の男として一世を風靡した宮田投手が大活躍します。救援投手でありながら規定の投球回数に達し、69試合に登板して20勝し、優勝に大きく貢献します。

昭和46年、攻撃陣では、王、長嶋を中心とした強力打線でした。一番 柴田、二番 土井、三番 王、四番 長嶋、五番 高田、末次、黒江、森、といったオーダーでした。この巨人打線と対戦して感じたことは、塁に出る人、進める人、返す人と、自分の役割をしっかりと把握していることでした。

この年の大洋ホエールズは、61勝59敗の三位でした。この年の各チーム打率は二割四分前後で、大洋ホエールズは二割一分六厘、巨人軍は、二割五分三厘でした。チーム防御率となると、巨人軍の2.94に対し、ホエールズは2.31と、6球団一の投手成績でした。平松政治、坂井勝二、救援の小谷正勝が活躍した年でした。ちなみに首位打者は、長嶋(巨人)三割二分、二位は衣笠(広島)二割八分五厘、現在の上位チームのチーム打率は、二割七、八分。

トレーニング施設の充実もあり、筋力アップされているのも事実ですが、打撃練習量の多さ、それに変化球が多くなったせいか、バットも軽くなっている。それにボールも良く飛ぶような感じです。球場も両翼が90メートルのところが多かったが、ホームグラウンドの川崎球場は狭く、特に右翼は狭く、その右翼へ上手く狙い打ってホームランにしたのが松原誠でした。現在の球場は、どこも両翼が100メートル前後あり、おまけにフェンスも高い。それでも逆方向へのホームランが多く見られるのは、やはり打撃技術の向上であろう。球場の施設も大きく変わり、スタンドも選手ロッカーも綺麗になりました。それに各球団もファンサービスに大変力を入れています。そういった球団の努力が集客を多くした要因であろうと思います。

また、野球の楽しみ方も色々です。昔は鳴り物も少なく、スタンドからのヤジもよく聞こえました。カーンという打撃音、バーンと響くミットの捕球音も球場での醍醐味ではなかったかと思います。

ある時知人が横浜スタジアムへ行って来たときガラガラ声で私に言います。ライトスタンドで一杯飲んで、大きな声を出しているとすっきりして、ストレスの解消になるんだと言っていました。人前で思い切り大きな声を出せる場所は野球場が一番でしょう。

私の現役時代の思い出として、甲子園での巨人戦の先発マウンドは忘れることが出来ません。ゲーム前は非常に緊張しているのですが、5万の観衆の前でグラウンドに足を入れ、ラインをまたいだ瞬間、スーッと落ち着きます。そして、整備されたグラウンドに最初に足跡を付け、マウンドに向かう時は何とも言えない気分の良いものです。

良き時代に生まれ、王、長嶋、野村、張本、大杉、門田、山本浩二、田淵、福本、衣笠、掛布さん達球史に残る名選手と対戦出来たことは本当に幸せに思います。

9月度定例理事会議案

日 時 平成22年9月10日(金) 例会終了後
会 場 ホテルキャメロットジャパン 5階 ジョイス
議 題

【報告事項】

- (1) パスト会長会の報告
- (2) その他

【審議事項】

- (1) 神奈川県民まつりの件
- (2) ボーイスカウトチャリティーゴルフ記念大会協賛の件
- (3) 「入りて学び 出でて奉仕せよ」例会場掲示幕購入の件
- (4) 新世代育成委員会名称変更の件
- (5) 指名委員会発足の件
- (6) その他

次回《9月17日》の卓話予定

テーマ「弱小チームが目指す箱根駅伝」

上阪 哲也 様
(紹介者 川邊 正男 会員)